

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年01月29日

計画の名称	市町村道における雪や災害に強い安全で安心な道路整備の推進（重点）（防災・安全）													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	村上市,新発田市,胎内市,五泉市,燕市,弥彦村,加茂市,田上町,小千谷市,魚沼市,十日町市,津南町,南魚沼市,湯沢町,阿賀野市,聖籠町,妙高市,阿賀町,柏崎市,糸魚川市													
計画の目標	防雪・消融雪施設の整備により冬期の円滑な道路交通を確保する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		7,654	A	7,654	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

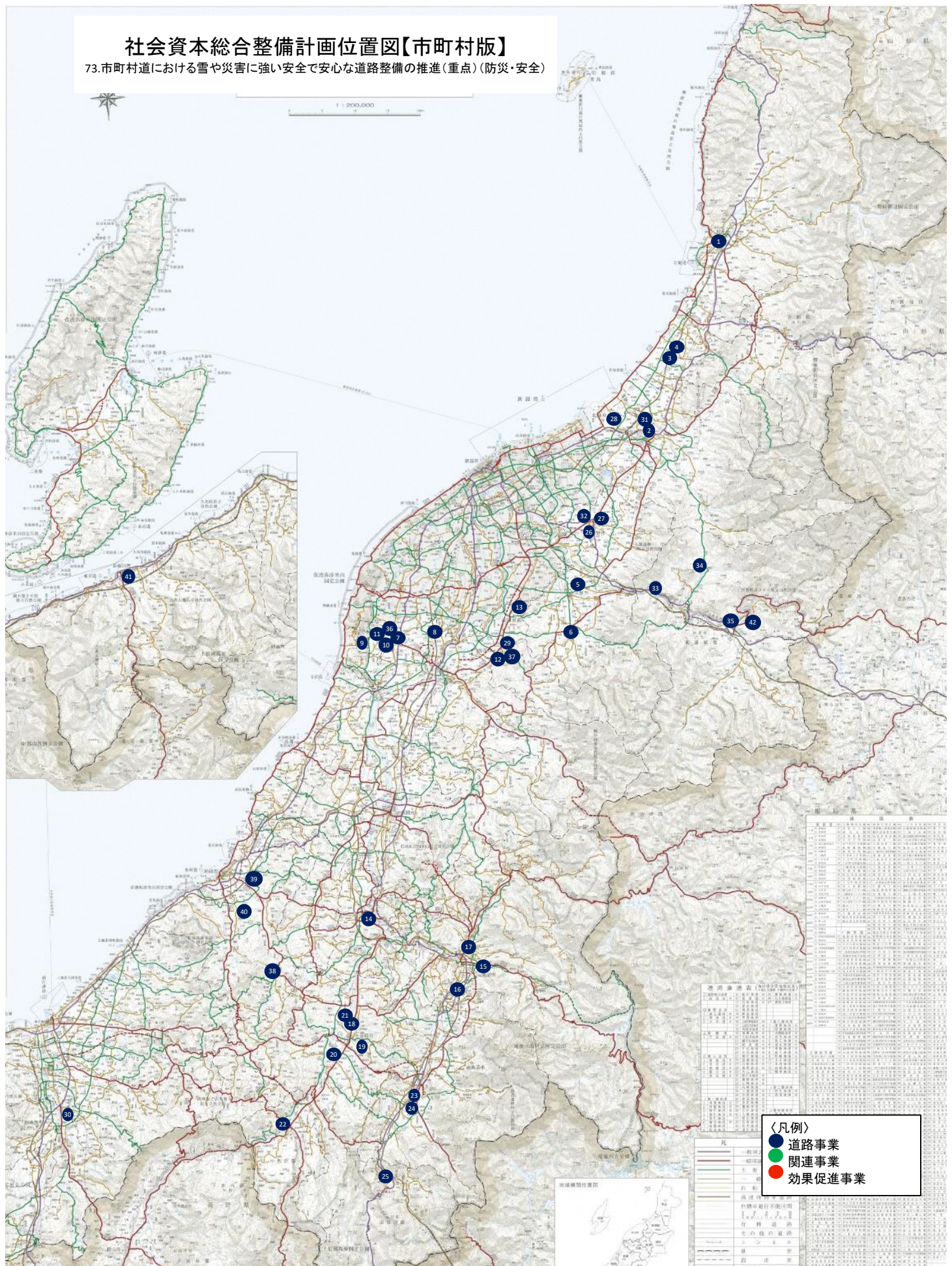
番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初		R9末
1	①老朽化による修繕・更新が必要な防雪・消融雪施設のうち、5ヵ年（R5年度～R9年度）で対策が必要な箇所の完了率を向上させる。			
	①老朽化による対策が必要な箇所のうち、5ヵ年（R5～R9）で対策が必要な箇所の「完了率」を100%にする。 対策完了率＝（対策を完了した箇所）／（対策が必要な箇所）×100	0%	%	100%
2	②冬期交通事故発生件数を減少させる。			
	②冬期交通事故発生件数を59件まで減少させる。 12月～3月の交通事故発生件数	62件	件	59件

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-013	道路	雪寒	田上町	直接	田上町	市町村 道	雪寒	（２）羽生田・寺前線ほ か	消融雪施設更新 L=2.1km	田上町	■	■	■			100		－
	A01-014	道路	雪寒	小千谷市	直接	小千谷市	市町村 道	雪寒	（１）本町山本線ほか	消融雪施設更新 L=1.65km	小千谷市	■	■	■			108		－
	A01-015	道路	雪寒	魚沼市	直接	魚沼市	市町村 道	雪寒	（１）市道吉田31号線ほ か	消融雪施設更新 L=0.95km、 井戸更新 3箇所	魚沼市	■	■	■			149		－
	A01-016	道路	雪寒	魚沼市	直接	魚沼市	市町村 道	雪寒	（他）市道宮田4号線ほ か	消融雪施設更新 L=1.93km、 井戸更新 3箇所	魚沼市	■	■	■			181		－
	A01-017	道路	雪寒	魚沼市	直接	魚沼市	市町村 道	雪寒	（１）市道島発電所線ほ か	消融雪施設更新 L=0.49km、 井戸更新 2箇所	魚沼市	■	■	■			59		－
A01-018	道路	雪寒	十日町市	直接	十日町市	市町村 道	雪寒	（１）本町西線ほか	消融雪施設更新 L=4.1km	十日町市	■	■	■			680		－	

73.市町村道における雪や災害に強い安全で安心な道路整備の推進(重点)(防災・安全)

73.市町村道における雪や災害に強い安全で安心な道路整備の推進(重点)(防災・安全)



事前評価チェックシート

計画の名称： 市町村道における雪や災害に強い安全で安心な道路整備の推進（重点）（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	
I. 目標の妥当性	
・上位計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域課題への対応（地域課題と整備計画の目標の適合性）	
I. 目標の妥当性	
・地域の課題を踏まえた整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
・計画の目標と定量的指標が整合している。	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性	
・定量的指標がわかりやすい内容になっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容が整合している。	
II. 計画の効果・効率性	
・計画の目標と事業内容が整合している。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性	
・事業効果の見込みが妥当である。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民などの合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	
III. 計画の実現可能性	
・住民などの合意形成が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	

[illegible]